

会 員 欄

これからの時代を生き抜くためには

株式会社宗形製作所

社 長 宗 形 年 闕



GT 管, ST 管の真空管の時期は比較的長かった。それが MT 管になり, トランジスターに変わり, 今や IC の世界になりつつある。そして, 変化するたびに, その寿命は短命になり, 加速度的に時間が短縮されてゆく。機械が発達し, 人間の仕事が置き換えられてゆく。

今後の時代の人間の価値は何か, 将来は未知であるだけに, なおその時代においても, 経営者であるための要件は何か, それは, 自分の仕事を創造してゆくことであると考えられるし, それが人間の分野だと思う。

めまぐるしく激変する時代を真剣に直視し, 一挙に10年先, 20年先に思考を飛躍させると, そら恐くなる。やはり一つ一つの積み重ねによる, 人の質の向上による他はない。

経営者は, 気力, 体力に余裕をもって活躍し, 経営者のスペアを育成しながら, 社員を中核とする周辺の人々の生活を保障してゆかなければならない。従って経営者は四六時中働いている。そして, その態度は, 赤児のように赤字だったら泣き, 満腹だったら喜々とし, 幼児がすくすく育つように, 自然に企業をのばさねばならない。

今後の企業は, 他動的にも, 時間の短縮がなされる中で生きなければならない。その要求を, 苦痛として生きるか, それとも, 自らを厳しく要求して, 時代の要求に合致させるかが, 企業の姿勢であり, 企業も個人もその正しい競争に打ち勝ったもののみ, 生存が許される。

若い世代の今後50年, 60年を生きるべき生命を持っている人は, 真剣にその時代を迎えられる人間としての価値をつくることと自己を開発することこそ, 今後のあり方だと信じている。

諸外国の列強は一例をあげれば, 常に仮想敵国を設定し, 戦争という強制的なものによって技術を引き上げる力としている。ふりかえて日本をみると, レジャーに酔っているように思えてならない。

今こそ, 時代と真向にとりくみ, 目標をわれわれは無限の宇宙におき, より厳しく, より緊張して取り組まなければ, 日本の技術水準は, 先進国にとり残されるに違いない。そのようなことも考え併せるとき, 今後の経営者の厳しさと, その使命の崇高さを自戒している。

会 社 概 要

所在地	大阪府高槻市大字辻子241
主要製品	トランジスタラジオ, ステレオ, テープレコーダーなど弱電器部品, プラスチック成型品
沿革	昭和34年, 大阪府守口市に個人創業, 35年株式会社に改組し, 37年高槻市に本社を移転, 39年守口工場を本社に統合, 同年投資育成会社の投資を受ける。40年週5日制に移行。
特色	全員完全月給制, 全員経営参加, 全員資本参加を骨子とし, 役員会, 参議員会(会員の代表)で就業規則, 給与, 賞与は勿論, 基準予算の編成から分配まで協議決定して運営する。
経営理念	人種平等, 平和と幸福のため, 全員加盟の誠会を母体として経営資本主義社会の実現を目的とし, 厳しい能力開発により, 発展の原動力とし, 公器としての企業使命を果たす。